

会津教育事務所社会教育だより

令和８年度№６　令和８年１１月４日発行

【TEL 0242-29-5488　FAX 0242-29-5494】

会津教育事務所社会教育だより**「つながれ！ひろがれ！和・輪・話」の No. 6** では、「読書週間」にちなんで、会津域内で行われている読書推進の取組について紹介します 。この機会に読書について考えてみませんか？



10 月 27 日～11 月 9 日は「読書週間」

読書週間を知っていますか？毎年、「公益社団法人 読書推進運動協議会」が読書の秋に期間を設けて読書活動の啓蒙を行っています。今年度は、記念すべき“第 80 回”の開催となっています。

期間：**令和８年 10 月 27 日(火)～11 月９日(月)**（文化の日をはさむ２週間）

標語：　**「静かだけど、冒険中。」**

いま、電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは、大きく変容しようとしています。しかし、その使い手が人間であるかぎり、その本体の**人間性を育て、かたちづくるのに、「本」が重要な役割を果たす**ことはかわりありません。暮らしのスタイルに、人生設計のなかに、**新しい感覚での「本とのつきあい方」**をとりいれていきませんか。

（読書週間 HP【http://www.dokusyo.or.jp/jigyo/jigyo.htm】より引用）

会津地区の読書活動支援者育成研修の様子

福島県教育委員会では、県内7つの地区において読書に関わる方のスキルアップのために「読書活動支援者育成研修会」を実施しています。今年度の会津地区研修会は、7月31日(金)に県ハイテクプラザで開催されました。57名の出席があり、講義や実践発表を行いました。参加者の情報交換会では、“推し絵本”を紹介し合ったり、各自の実践を共有したりと、充実した話し合いが行われました。会津域内では読書に関わる皆さんの熱意のもと、様々な読書活動が行われていることを改めて実感しました。来年度も、会津地区の実態に応じた研修会を計画いたしますので、ぜひご参加ください。



←情報交換をする参加者

この研修会については会津教育事務所 HP 内に詳しく掲載されています。
【https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/762773.pdf】

域内公民館図書室には、工夫がたくさん！！

域内の公民館に設置されている図書室では、地域の皆さんが本に親しめるように、さまざまな工夫が行われています。ほんの一部ですが、今年度の公民館訪問の際に取材した町村の様子を紹介します。





【柳津町中央公民館】
図書室だけでなく、くつろぎながら読書できるスペースや木のぬくもりを生かした自習スペースなどがあり、本を中心とした公民館施設内の空間づくりが工夫されています。





【西会津町図書館（西会津中学校図書館）】
図書館で様々なイベントを企画し、実施しています。クイズラリーイベントをクリアしたらガチャを回し、景品をゲットできるそうです。子ども達が盛り上がりそうですね。



【北塩原村公民館】
公民館入り口に設置された図書スペースには、たくさんの本だけでなく、カフェコーナーがあります。村民の憩いの場所となっているそうです。

福島県立図書館 移動図書館「あづま号」







【三島町・金山町・昭和村での貸し出しの様子】

県内各地では、県立図書館の移動図書館車「あづま号」の巡回が行われています。

会津域内9町村（西会津町、北塩原村、磐梯町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村）での巡回の様子から一部を紹介します。

「あづま号」が運んできたたくさんの本を前にした保育園児、小中学生が、目を輝かせて選ぶ様子が見られます。